



愛情豊かで、アイデア豊富で、あいさつのできる

愛大で愛の大きな先生になろう

愛媛大学教育学部案内 2026







愛情豊かで、アイデア豊富で、あいさつのできる

愛大で愛の大きな 先生になろう

いつも誰かに寄り添える、

「愛でいっぱい先生」に。

愛大で学び、愛の大きな先生になろう！



※ 本誌掲載の学生・先輩の情報や授業紹介の情報は取材当時のものです。

教育学部は

Point

point
01

複数の免許状をもつことで、学校間の接続や教科等の横断的な視点から
多様性や連続性に対応した指導のできる先生を目指します！

point
02

1年次から4年次まで同じサブコースの仲間と共に学び合い、
チームワークで現代の**教育課題に立ち向かえる先生**を目指します！

教育学部は、1課程2コース6サブコース

教育学部は学校教員養成課程に教育発達実践コースと初等中等教科コースの2コース、
6つのサブコースを設けています。初等中等教科コースでは、3つのサブコースの中に各教科があります。

学校教育教員養成課程 募集人員(160名)

教育発達実践
コース(55名)

- 幼年教育サブコース(6名) P10
- 小学校教育サブコース(29名) P11
- 特別支援教育サブコース(20名) P12

初等中等教科
コース(85名)

- 言語社会教育サブコース(30名) P15
国語教科 社会教科 外国語(英語)教科
- 科学教育サブコース(25名) P17
算数・数学教科 理科教科 技術・情報教科
- 生活健康・芸術教育サブコース(30名) P19
家庭教科 体育・保健体育教科
音楽教科 図画工作・美術教科



学校推薦型選抜入試、後期入試は合格後にコース選択(20名)
但し、幼年教育・特別支援教育サブコースは除く

こんな学部です！

取得免許状について

コース	サブコース(教科)		必修免許状(*はいずれか一つの教科)
教育発達 実践コース	幼年教育サブコース		幼稚園教諭一種、小学校教諭一種
	小学校教育サブコース		小学校教諭一種
	特別支援教育サブコース		特別支援学校教諭一種(聴、知、肢、病) 小学校教諭一種もしくは中学校教諭一種(国、数、英)*
初等中等 教科コース	言語社会教育 サブコース	国語教科 社会教科 外国語(英語)教科	小学校教諭一種、中学校教諭二種(国、社、英)* もしくは 小学校教諭二種、中学校教諭一種(国、社、英)*
	科学教育 サブコース	算数・数学教科 理科教科 技術・情報教科	小学校教諭一種、中学校教諭二種(数、理、技)* もしくは 小学校教諭二種、中学校教諭一種(数、理、技)*
	生活健康・芸術教育 サブコース	家庭教科 体育・保健体育教科 音楽教科 図画工作・美術教科	小学校教諭一種、中学校教諭二種(家、保体、音、美)* もしくは 小学校教諭二種、中学校教諭一種(家、保体、音、美)*



卒業の要件以外の単位を併せて修得することによって取得することができる教育職員免許状

幼稚園教諭(一種・二種)免許状、小学校教諭(一種・二種)免許状
 中学校教諭(一種・二種)免許状(国語、社会、英語、数学、理科、技術、家庭、保健体育、音楽、美術)
 高等学校教諭一種免許状(国語、書道、地理歴史、公民、英語、数学、理科、情報、工業、家庭、保健体育、音楽、美術)
 特別支援学校教諭一種免許状(知・肢・病)・二種免許状(知・肢)

その他資格取得のためのプログラム

保育士養成コース

保育士養成コース(定員12名)への所属が認められた学生は、所定の単位を修得することで、卒業時に保育士資格を取得することができます。保育士養成コースへ所属できるのは教育発達実践コースの学生(特別支援教育サブコース中学校基礎免許の学生を除く)のみとなります。

学校図書館司書教諭資格取得プログラム

本学部では、文部科学省令(学校図書館司書教諭講習規程)に規定された講習科目を開講しており、単位を修得後、大学を通じて文部科学省に申請することにより、講習の修了証書が授与されます。

連携教職課程(情報)

四国の国立大学が連携して「連携教職課程」を開設しています。愛媛大学では、高等学校教諭一種(情報)の免許状が取得可能です。

現場で生きる力

1年次から4年次までの切れ目のない教育実習プログラムで
レベルアップしながら実践力を身につけます。

1年次 観察実習

「新入生セミナー」

附属学校園などで、授業／保育や子どもの活動を観察します。授業／保育を受ける立場から、授業／保育をする立場へと、授業／保育の見方を変えていきます。



2年次 ふるさと実習

「教職体験実習※」

各自の出身校(小学校／中学校)で、教師の仕事全般を観察します。授業だけでなく、学級経営や放課後の部活動指導など、教員という職業を直接肌で感じます。



2年次 プレ教育実習

「実践省察研究」

来年の教育実習Aに向けて、教育実習中の3年生の姿を観察して、授業／保育の構成や教材研究の方法を身につけます。



3年次 教育実習

「教育実習A」

附属学校園で教育実習を行います。一人で授業／保育を行ったり、学級をまとめたりします。



〔省察科目群〕

教育実習は、実習に行くだけで終わりではありません。実習で学んだことや見いだした課題を振り返り、大学での学習と結びつけながら学びを深めるために、「実践省察研究」などの省察科目群を設けています。



3～4年次 応用実習・他校種実習

「インターン実習※」「教育実習B※」「応用実習※」

教育実習を行った附属学校園で長期分散型の実習を行ったり(インターン実習)、3年次の教育実習Aとは異なる学校種における教育を理解したり(教育実習B)、公立学校園で実習を行って指導力をさらに高めたり(応用実習)します。



※ 希望者のみ

Voice

子どもたちとの 関わりを励みに

3年次の教育実習では、学校現場で実際に授業を行うことができます。

大学生といえども、子どもたちから見れば一人の教師。私たちにとっては練習でも、子どもたちにとっては一生に一度の授業です。責任の重さや理想とのギャップに悩むこともありましたが、生徒の「面白かった」の言葉に励まされ、最後まで前向きに取り組むことが出来ました。

自身の課題を発見し、目標を定めるきっかけになると同時に、教師になりたいという思いがより高まった実習でした。

R6年度卒業生
藤本 来海 さん



特別支援学校教育実習

特別支援学校教諭免許状を取得する学生は、附属特別支援学校で教育実習を行います。

さらに特別支援教育サブコースの学生は、4年次に聴覚障害または肢体不自由児を対象とする特別支援学校での実習も選択できます。

愛大で身に付く
3つの「力」

02

自ら学び続ける力

先生になってからも、「学び続ける」ことは何より大切。

そんな前向きな心を磨く、充実した環境と仲間が愛媛大学教育学部の自慢です。



実践



地域未来教育演習

教育学部では、令和6年度から「地域創生」をキーワードに新たなカリキュラムを展開し始めています。愛媛県内各地域に出かけていき、直接体験を通して「教育の本質」を問い直しチャレンジしていく教育活動を展開しています。



ICTサポート

「GIGAスクール構想」のもと、ICT環境が整備され、学校でのICT活用は必須です。松山市教育委員会との連携の下、ICTサポーターとして松山市内の小中学校に出向き、実践的なICT活用指導力を磨きます。



ジュニアドクター育成塾サポート

科学技術の発展に高い意欲や突出した能力のある小中学生が体系的に学ぶ、愛媛大学のジュニアドクター育成塾は大変人気があります。その最先端の研究と教育に関わることができます。



部活動指導アシスタント

大学周辺の中学校で、部活動の外部指導者として得意な種目の指導をしたり、顧問教員のサポートをします。指導力の向上や生徒とのかかわりの経験をもつことができます。

理論

実践を支える現代的教育課題に対応した科目として次のような科目が履修できます。
教育とICT活用、ESD概論、教育実践力開発論、一貫教育・連携教育概論、インクルーシブ教育実践論、部活動指導実践論、才能教育論など

Voice

多様な演習で色々学べる、 楽しさいっぱい授業！

教育学部には地域創生カリキュラムという独自のプログラムがあり、様々な経験ができます。地元の高校生と地域の特色を学んだり、実際に廃校に行きどう活用するかを考えたりと、学部生同士で協力して積極的に行動できるのでとても楽しいプロジェクトです！新しい経験をしたい方、新たな一歩に勇気が出ない方でも楽しく活動することができます！たくさんの種類の活動項目があるので興味があるプロジェクトも見つかります！ぜひ一緒に学んでいきましょう！

R6年度入学
都築 耀司 さん



グローバルに捉える力

高い専門性と国際的視野を持ちつつ、地域に密着する。
愛媛大学教育学部なら、そんなスペシャリストを目指せます。

LOCAL 地域密着型の体験学習

地域連携実習

地域連携実習は、学生の主体的な参加による教育体験活動を通して、教育実践に必要な知識や技術を高めるものです。基本的には、ボランティア活動ですが、大学の時間割内に教育体験枠を設け、大学の講義を受けながら、その空き時間に体験活動に参加できるよう配慮しています。



わくわくチャレンジサタデー

通称「わくチャレ」は、普段の授業とは異なったワクワクする授業や遊び、造形活動など、活動内容を学生同士で企画し、年間を通して運営します。



放課後学習教室

学生がチームを組んで授業を設計し、放課後学習教室として児童に英語、読み書き、STEAM、数学などの授業を毎週提供します。教員の助けを借りながら、保護者への連絡や人間関係調整、組織運営等も学生が中心となって行います。



ふれあい型教育体験活動

子どもとの基本的な関わり方を身につけるために、校外学習や遠足の引率補助、運動会やイベントの補助などを行います。



参加型教育体験活動

夏休みの宿泊学習や無人島キャンプなどに参加して、学校では見られない子どもの姿から、安全面や個々の子どもの状態に気を配り、活動を企画、運営する力を身につけます。

子どもとつながる！地域とつながる！

R4年度入学 藤村 小桜 さん

愛媛大学の地域連携実習では、子どもたちや地域の方々、大学生など異なる年齢層の人々とたくさん関わらせていただき、人とのつながりの大切さを知りました。わくわくチャレンジサタデーでは、年間を通して子どもたちと関わり、学級経営のあり方や子どもとの信頼関係の築き方を学びました。また、学生主体で活動することで、自分とは異なる考えを持つ人と協力しながら取り組む力が身につきました。この経験を生かし、地域の方々や保護者と連携しながら、子どもたちの成長を支援できる教員を目指します。



Voice

LOCAL

地域密着型の体験学習



GLOBAL

海外教育体験・海外研修

GLOBAL 海外教育体験・海外研修



フィリピンでの教育実習

フィリピン大学教育学部附属学校園で英語を教授言語として授業を行います。渡航前から、授業方法や教材、語学など、万全の準備を行います。



台湾の大学生とのフィールドワーク

台中科技大学の大学生と日本と台湾の相互でSDGsのフィールドワークを行います。



シアトルでのダイバシティ研修

ワシントン大学での2週間程度の滞在を通して、アメリカのダイバシティを学び、互いの違いを理解し尊重できる社会を創造するための研修を行います。



ルイジアナ大学での研修

幼稚園から高校まで、参加学生の希望に合わせて訪問し、現地の教育を観察するだけでなく、日本文化を英語で紹介するなどの交流を行います。

voice



一步踏み出せば、世界が広がる

R5年度入学 大西 花乃 さん

1回生でのルイジアナ大学研修では、初めての海外の地で観察実習やプレゼンを行うとともに大学生生活も送りました。帰国してからも連絡を取り合う友人ができるなど深い交流を行うこともできます。2回生でのフィリピン実習では、初めて教壇に立ち授業を行ったり、幅広い校種の授業観察を行い、教えることの楽しさを実感しました。今まで学んできたことや考え方や視点も、実際に現地ですべて感じて自分の目で見て経験することで多様になり、新たな発見や学び、幅広い視野につなげることができます！

教育発達 実践コース

幼児教育の
スペシャリストに
なりたい。



インクルーシブ教育の
プロフェッショナルに
なりたい。

ICTや外国語など
最先端の教育課題に
強い先生になりたい。



幼児教育におけるリーダー的存在に。

幼年教育 サブコース



幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期。しかし、幼児を取り巻く環境は少子化、核家族化、都市化、女性の社会進出などにより急速に変化してきています。そのため、幼児教育において中核的な役割を担う幼稚園教諭や保育士、保育教諭には、これまで以上に高い資質と専門性が求められています。幼年教育サブコースでは、人間の成長・発達についての深い知識と実践力を重視したカリキュラム、豊富な実習体験により、保幼小連携、幼保一体化等の幼児教育の現代的課題を切り拓くリーダー的人材を養成します。



教員からのメッセージ
message

青井 倫子 教授
幼児教育

魅力いっぱいの幼児の世界へ、ようこそ！

「ヒトは遊んで人間になる」とも言われ、幼児期の子どもにとっての“遊び”は人間形成の基礎を培う重要な“学習”です。子どもたちは、遊びの中で多様な意味や価値、関わり方を発見し、自らの世界を生き生きとひろげていきます。授業では、保育理論と実際の幼児の姿から学ぶことの双方を大切にすることで、一人一人の子どもが内に秘めている“よさと可能性”を見だし、それを力強いものへと育ていける保育者を養成しています。

ここが Point!

- ・幼稚園や保育所での実習を通して実践的な知識やスキルを身につけられます。
- ・幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状を必ず取得します。
- ・所定の単位を修得することで保育士資格も取得できます。
- ・教員、上級生、下級生とのアットホームなつながりの中で学べます。



私たちと一緒に学びましょう！

総合力と実践力のある教員を目指す。

小学校教育 サブコース



小学校児童は集団の中で学び、友人関係を育み、成長していきます。小学校では35人学級、ICT教育の推進、外国語教育の導入、インクルーシブ教育への対応、小中一貫教育といった課題があげられます。小学校教育サブコースでは教員として必要な学びを教育学、教育心理学を中心に幅広く行い、豊富な実習を通して経験を積み、これらの課題に対応する教員を育成していきます。小学校教諭一種免許状に加え、幼稚園教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭免許状を副免許状として取得できます。



学生からのメッセージ
message

西川 瑞季さん

小学校教育サブコース
R6年度入学

私は小学校教諭に加え、特別支援学校教諭の免許取得も目指しています。地域における学校のあり方などを学び、充実した生活を送っています。講義では先生の話を中心に聞いたり、学生同士で小・中・高校生時代のことや授業で感じたことを話し合ったりと貴重な時間になっています。



教員からのメッセージ
message

梅田 崇広 准教授

教育学

学校は教師と子どもが
よりよい“物語”を紡ぐ場

学校は、多様な経験や背景にもとづく個別の“物語”を持った人たちが集まる場です。私が担当する「特別活動論」では、そうした子どもたち一人ひとりの発達や特性、背景＝“物語”への理解を深め、学校や学級でのよりよい生活に向けた指導・支援について考えます。

誰もが尊重される社会の実現に向けて。

特別支援教育 サブコース



教育学、医学、心理学など多彩な専門領域の教員による授業、充実した実習、附属機関や地域との連携を通して、理論と実践をバランスよく学んでいきます。特別支援学校教諭免許状に関わる領域や重複障害に加え、LD、ADHD、自閉スペクトラム症等についても学ぶことができます。また、卒業研究を通して、社会に出た後も自ら学び成長し続けるために必要な力が身に付きます。

これら4年間の学びを通して、共生社会の実現に向けて特別支援教育の立場から貢献することのできる教師を目指します。



教員からのメッセージ
message

富田 享子 准教授
特別支援心理学

一人ひとりが輝く教育 特別支援教育のプロを目指そう！

特別支援教育はオーダーメイドの丁寧な教育です。子どもの成長を間近で見られることは、教師として大きな喜びです。本学と一緒に学び、広く深い専門性を身につけましょう！

ここが Point!

四国の大学で唯一、4領域(知的障害者・肢体不自由者・病弱者・聴覚障害者)の特別支援学校教諭免許状を取得できます。基礎免許として小学校もしくは中学校(国・数・英いずれか)、選択で幼稚園・中学校・高等学校教諭免許状を取得できます。授業受講のための条件を満たせば保育士資格の取得も可能です。附属特別支援学校や附属インクルーシブ教育センターと活発に連携しており、先進的かつ実践的な学びを深めることができます。



「肢体不自由児の教育課程及び指導法」における模擬授業

初等中等 教科コース

小学校と中学校の
両方で教えられる
先生になりたい。

複数教科が
教えられる
先生になりたい。



専門的で
高度な授業ができる
プロフェッショナルになりたい。



好きな教科を
大学で思いっきり
学びたい。



言

言語社会教育サブコース



言語社会教育サブコースでは、国語・社会・外国語(英語)の3つの教科の専門的な知識や技能を修得するとともに、学校現場の教員になっても、学び続けることができる力の基礎を身に付けることができるようにカリキュラムがデザインされています。学校教育では、言語活動の充実や個別最適で協働的な深い学びを通して、他者と協働して問題解決を目指すことができる持続可能な社会の創り手としての資質・能力の育成が求められています。本サブコースでは、小学校、中学校、高等学校の教員を中心にこれらの要請に高く貢献できる教員養成を目指しています。地域へのフィールドワークや国際交流に積極的に参加し、グローバルな視点から授業の在り方を考えることを通して、プロフェッショナルな教員を一緒に目指しませんか？



学生からのメッセージ
message

郷田 彩野子さん
言語社会教育サブコース
R6年度入学

新入生セミナーB*の授業では、それぞれの教科に分かれて専門的な学習をしています。講義毎に担当する先生が変わるため、多様な学びを得ることができます。例えば、社会科専攻では、松山城に訪れ、城にまつわる出来事や背景などの歴史的な側面を学びます。

*現在は「言語社会教育サブコース入門」

国語教科

国語は教育学部の教科の中で、学生の人数や教育実習の授業数等、最もスケールが大きい集団です。毎年の中・高国語の教員免許取得希望者は50名を超えます。1年生から、国語教育学、国語学(日本語学)、日本近代文学、日本古典文学、漢文学、書写・書道といった専門をバランスよく学ぶことを通して、国語の教員として必要な能力の育成と、資質面での向上を目指しています。また、3年生前期からは、希望の教員のゼミナールに所属し、より専門的な知識や技能の体得を目指します。



授業の様子(日本語学特講)

教員からのメッセージ
message



清田 朗裕 講師

国語学(日本語学)

国語の楽しさを学んで 国語の教師をめざそう

言葉は、私たちが、豊かなコミュニケーション生活を送っていくために不可欠です。また、私たちのものの見方・考え方、感じ方も高めてくれます。そのような言葉の力を育成するのが国語の教師の役割です。国語の授業のあり方を一緒に考えていきましょう。

社会教科

主に歴史学、地理学、法学、社会学などの知識について理解を深め、教材づくりや授業づくりの視点や方法を体得するための科目が開講されています。社会科授業づくりに必要となる知識や技能等について専門的に学ぶことを通して、コンピテンシーを育む授業を実践できる社会科教師の育成を目指します。



地域住民との交流



ゼミの様子

教員からのメッセージ
message



井上 昌善 准教授

社会科教育

すてきな社会科教師になるための 土台をつくる学びを!

本コースでは、子どもたちにとって楽しい!面白い!と感じる社会科授業をつくり、実践する力を高めることができます。すてきな社会科教師になるための土台を一緒につくっていきましょう。

外国語(英語)教科

英語コミュニケーション、英語学、英語教育学および英語圏文化に関わる科目群における学びと卒業研究における専門的な考察を通して、高度な英語コミュニケーション能力、英語という言葉に関する知識と考察力、英語圏文化に関する知識と理解力、英語授業論・教材論に関する知識、授業実践力を備えた今の時代にふさわしい英語教師を目指します。



英語で授業(教育実習)



英語でプレゼン

教員からのメッセージ
message



池野 修 教授

英語科教育

英語を学ぶ、英語を究める、 英語を教える

英語運用能力を高め、英語について深く理解し、英語を効果的に教える技能を習得するための様々な授業を用意しています。一緒に英語の魅力を体験し、それを生徒に伝えることができる教師を目指しましょう。

科

学教育サブコース



学びに向かう力
人間性等

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

知能
技能

何を理解しているか
何ができるか

思考力・判断力
表現力

理解していること
できることをどう使うか

科学教育サブコースでは、算数・数学、理科、技術の教科に関する議題を幅広く設定しながら、教科の専門性、系統性、関連性を学ぶことができるようにカリキュラムがデザインされています。学校教育では、プログラミング教育やSTEAM教育、探究的な学びという用語が話題になっています。様々な教科の知識や考え方を組み合わせながら、新しいイノベーション（革命）をもたらす人材育成が求められています。本サブコースでは、小学校、中学校、高等学校の教員を中心にこれらの要請に高く貢献できる教員養成を目指しています。そのため、観察や実験、実習など体験的な学びの機会も多くなっています。様々なスキルを獲得しながら、子どもたちと楽しみながら探究できる教員を目指しませんか？



学生からのメッセージ
message

小原 柚葵さん

科学教育サブコース
R6年度入学

授業「理科実験1・2」では、観察方法を学ぶための野外学習や化学分野で実験を行うなど、班やペアで活動することが多くあります。そのため、理系教員志望の学生同士はとても仲が良く、授業時間外にも議論し、協力しながら共に学習に励んでいます。

算数・数学教科

算数・数学の考え方や力は、多様な分野において姿形を変えて重要な役割を果たしていますが、その習得を苦手とする子どもたちも多く見受けられます。本教科では、小学校の算数と中学校・高等学校の数学を深い学びを通して指導できる教員の養成を目指しています。



幾何学の授業の様子



確率統計学の授業の様子

教員からのメッセージ
message



吉村 直道 教授

数学科教育

子どもたちとともに 数理を探究する教員を目指して

算数・数学は、実に自由に創造性あふれる学問です。だからこそ算数・数学の学習では、それらを皆で確かめ、理解し尊重していくことが大切です。知識・技能のわかりやすい伝達の授業ではなく、自分たちが自身が概念を考えつくりだし、それらを仲間とともに修正・改造していく、そんな授業を実践できる教員と一緒に目指しましょう！

理科教科

高い専門性と実践力を備えた理科教員の育成を目的に、理科の授業論、学習論、指導法、教育内容、カリキュラム、教材開発等について学び、地域のニーズに応える理科教育研究を行います。



理科実験4



理科実験4

教員からのメッセージ
message



中本 剛 教授

物理学

理科の奥深さを楽しもう！

様々な科学技術が発達した現代社会において、理科の知識とその応用は欠くことができません。教育学部において、総合的に物理、化学、生物、地学の専門的、先端的知識を高めるとともに、科学的な思考方法や態度を身に付けてください。理科の奥深さを知り、「理科を学ぶこと」、「理科を教えること」を楽しんでください。

技術・情報教科

実践的・体験的な活動を通して、加工・生産・情報に関する知識および技術の習得を行い、また、技術を適切に評価し活用する能力と態度を身につけ、生活の技術的な課題を説明・指導できる教員の養成を目指しています。



授業の様子(技術科教育法)



教育実習での授業の様子

教員からのメッセージ
message



大西 義浩 教授

制御工学/技術科教育

次世代を創る人材育成

インターネットが普及し、AIが発展していく時代に活躍し、次世代を創っていくのは、イノベーション(技術革新)を起こしうる人材であり、ものづくりを基本とする技術の授業で育てていくべきかもしれません。材料加工や機械、電気、情報などの幅広い分野を横断的に融合し、新たなものづくりを考えていきましょう。

生

生活健康・芸術教育サブコース



生活健康・芸術教育サブコースでは、家庭、体育・保健体育、音楽、図画工作・美術の4つの教科で構成され、それぞれの教科において、専門的な知識や技能を修得すると共に、人として豊かに生きるための実践力を学ぶカリキュラムがデザインされています。学校教育では、ウェルビーイング(well-being)の考え方を中心として、教育の在り方が大きく変わろうとしています。ウェルビーイングは、個人が「幸福」であるだけでなく、家族や友人、自分の暮らす地域や社会がどのようにすれば、「幸福」な状態であり続けるかを考えることが求められます。本サブコースでは、小学校、中学校、高等学校の教員として、この教育課題に積極的に取り組もうとする教員育成に力を入れます。そのため、地域の中で学ぶ体験的な活動の機会も多くなっています。様々な人と関わることを楽しみながら、協力協働で課題を解決できる教員を目指しませんか？



学生からのメッセージ
message

高橋 航太さん

生活健康・芸術教育サブコース
R6年度入学

図画工作・美術教科では絵画や彫刻、デザインなど多様なジャンルを学ぶことができ、自分にあったものを見つけることができます。作品制作では自分の表現したいものが作れるうに、友達と様々な作品を鑑賞しあうことで、美術に対する感性やコミュニケーション能力が向上します。

家庭教科

家族、子ども、衣・食・住生活、消費・環境等に関する生活問題の追究を通して、多様な角度から生活について科学的に学びます。児童・生徒の課題解決能力を育み、家庭科の魅力を伝えることができる高い授業実践力をもつ教員の養成を目指します。



調理実習の自主練習

教員からのメッセージ
message



眞鍋 郁代 准教授
被服学

家庭科での学びは生きる力を支えてくれます

「家庭科」は、日常を快適に過ごしたり元気になれるような学びがたくさんあります。伝統的なもののよさを発見したり、地球の環境を大事にしたり、みんながわくわくするような生活について一緒に考えていきましょう。

体育・保健体育教科

スポーツ・健康に関する専門科学やスポーツ実技を通して、確かな知識・技能を身に付けます。それらをふまえて模擬授業や教育実習を経験することによって、発達段階に応じた楽しく魅力的な授業を実践できる指導力のある教員の養成を目指します。



スキー実習の様子

教員からのメッセージ
message



糸岡 夕里 准教授
保健体育科教育

豊かなスポーツライフの実現へ

スポーツの魅力にふれることができる、健康の大切さが実感できる、子供達が「もっとやりたい!」「もっと知りたい!」と思える授業が実践できるように全力で応援します!

音楽教科

様々な分野を幅広く学び、音楽の専門的な知識や技能を修得できるカリキュラムを用意しています。音楽科教育の実践に関わる指導力と現代的課題に対応できる力を兼ね備え、子どもたちの豊かな感性や創造力を育むことのできる教員の養成を目指します。



器楽アンサンブル(室内楽)の授業の様子

教員からのメッセージ
message



安積 京子 教授
器楽(鍵盤楽器)

音楽は人生を豊かにしてくれます!

人類共通の言語とも言われる音楽は、私たちの心に潤いを与え、人生を豊かにしてくれます。器楽、声楽、作曲など得意分野を見つけて一緒に探求しましょう。

図画工作・美術教科

恵まれた環境の中での実践的な授業を通して、図工・美術の教科指導に必要な専門的な知識や技能を習得していきます。授業の中で育まれた豊かな感性や柔軟な発想を存分に発揮し、つくり出す喜びを児童・生徒と分かち合える教員の養成を目指します。



授業の様子(彫刻基礎演習)

教員からのメッセージ
message



福井 一真 准教授
美術科教育

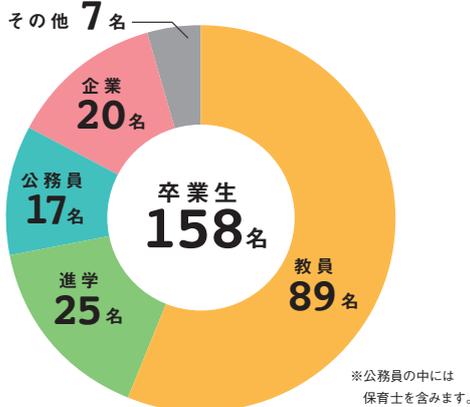
「楽しい」を味わいつくす

何かをつくったりすることは楽しい。そんな楽しさを子どもたちにも味わってほしい。図工や美術を通して子どもたちに「楽しい」を伝える方法を共に学びましょう。

進路状況

数多くの卒業生が公立学校等の教員として活躍しています。
また、教員採用試験合格者数は年々増加しています。

● 卒業生の進路状況



● 主な就職・進学先

教育・研究関係	<ul style="list-style-type: none"> <小学校>愛媛県、高知県、広島県、岡山県、兵庫県、和歌山県、東京都 等 <中学校>愛媛県、香川県、高知県、広島県、千葉県 等 <高等学校>愛媛県 等 <特別支援学校>愛媛県、香川県、徳島県、広島県、岡山県、京都府 等 <幼稚園>東温市、枚方市 等
進学	愛媛大学教職大学院、広島大学大学院、三重大学教職大学院 等
公務員	<ul style="list-style-type: none"> <保育士>松山市、広島市、明石市 等 <その他>松山市、今治市、宇和島市、西条市、内子町、愛媛県、香川県、綾川町、国家公務員 等
企業 その他	<ul style="list-style-type: none"> <建設・不動産>セキスイハイム中四国(株) 等 <製造業>三浦工業(株)、(株)共和、マルハニチロ(株)、(株)出雲村田製作所 等 <情報通信>(株)ゆめ太カンパニー、東京コンピュータサービス(株)、(株)いよぎんコンピュータサービス 等 <医療業・保健・福祉・介護>日本赤十字社愛媛県支部、愛媛医療生活協同組合、(株)絆ホールディングス、(株)マルク 等 <金融・保険>川の江信用金庫、日本銀行、損害保険ジャパン(株)、東京海上日動火災保険(株) 等 <サービス・その他>(株)マーキュリー、(株)NEXT ONE、(株)タネトネ、塾講師、就農 等

[保育士] 令和元年度卒業生 **近藤春花**さん

夢が明確になった大学時代

入学当初は、小さい子どもに関わる仕事をしたという漠然とした思いを抱いていました。授業や実習などを通して、可愛い子どもたちや現場で働く素敵な先生方の姿、保育の面白さなどに惹かれ、保育士を目指しました。卒業後も、大学での学びや人との繋がりが支えになっています。

[小学校教諭] 令和2年度卒業生 **石塚凜太郎**さん

大学での学びや出会いに感謝して

授業づくりや子どもたちとの関わり方など、大学での学びが多くの場面で活かしています。教師は、やりがいのある素敵な職業です。大学生活を楽しみ尽くして、いろんな経験をしてください。みなさんと現場で出会えることを楽しみにしています！

就職支援

徹底した教員採用試験対策のサポートをはじめ、
愛媛大学教育学部は教員を目指すみなさんを応援します！

3年次				4年次				
12月		...	3月	4月	5月	6月	7月	8月
POINT 1	教員採用試験対策講座	学内模擬試験(1回目)	学内模擬試験(2回目)	学内模擬試験(3回目)	学内模擬試験(4回目)	教員採用試験直前対策講座		教員採用試験
POINT 2	都道府県などの採用説明会・教員採用試験情報提供など							
				POINT 3	小論文・面接対策講座、実技相談および対策講座			

幼稚園・保育所等への就職支援は、このスケジュールとは別に個別に行っています。

POINT

1 教員採用試験対策講座

管理職経験のある先生、教員採用試験に精通した先生から教員に求められる力や教養について学びます。

小・中・高、特別支援学校の現役合格者から試験合格のための取り組み方を聴きます。



POINT

2 教職支援ルーム

全国の教員採用試験に関するデータ、教育に関する書籍や情報誌の提供、幼児・児童・生徒とのふれ合いをはじめ、教育現場で体験できる実習情報の提供などにより、教員への夢の実現に向けたサポートをしています。



POINT

3 個別・課題別対策支援

受験する都道府県や校種により、教員採用試験の内容は異なります。受験の相談や少人数による面接指導、実技のスキルアップ講座等を行い、試験にむけて全面的にサポートします。



CAREER SUPPORT

その他の就職支援

キャリア形成セミナー

教員をめざす学生のためのキャリア形成セミナーが「教職教養課題特講」(2年・後期)の授業に組み込まれています。

企業・公務員就職対策講座

全学で実施している、エントリーシート対策、ビジネスマナー講座、公務員セミナー、業界研究会等への参加が可能です。

インターンシップ

全学のインターンシップに参加し、企業や公務員(教育関連の職種を含む)で職場体験することができます。

[中学校教諭] 平成26年度卒業生 河邊 あゆみ さん



愛大で学んで夢叶える

愛媛大学で学んだ専門的な知識や実習を通して経験したことを活かし、夢であった中学校保健体育科の教師として働いています。苦手なことから逃げず、何度も挑戦し、「できた!」を実感した時の生徒の輝く笑顔。周りからの歓声。この瞬間が一番好きな瞬間です。

[特別支援学校教諭] 平成28年度卒業生 高須賀 文香 さん



教師としての基礎と専門性

大学在学中には、教育の基礎はもちろん、特別支援教育についてより深く学ぶことができました。そのときに身に付けた専門性は、今も指導・支援のベースになっています。特別支援学校で個性豊かな子どもたちと過ごす毎日は、とても楽しく、やりがいのある仕事だと感じています。

CAMPUS LIFE

教育学部の講義棟があるのは、城北キャンパスの北側のエリア。キャンパス内にはレストランやショップもたくさんあり、大学生活で不便なことはありません。法文学部、社会共創学部、工学部、理学部も同じキャンパスにあるので、いろいろな仲間たちとの出会いもありますよ！

教育学部と
その周辺も
覗いてみよう！

教育学部 エリア



教職支援ルーム



調理実習室



芸術系個人実習室



新しくなった4号館



大講義室

260名が入れる階段教室の大きな講義室です。教育学部には、他にもいろんな形態の講義室があり、学校の教室を想定して模擬授業を行うこともあります。



フリースペース

オープンな教室で机をくっつけて話し合いをしたり、空き時間に自習室として利用したりすることができます。



教育学部の中庭

様々な植物が植えられていて、昼休みや授業の空き時間にゆっくり過ごすことができます。

大学周辺 エリア

城北キャンパスのある松山市は、なんといっても「コンパクトシティ」が自慢。中心市街地まで自転車で5分のため、授業はもちろん、サークルもアルバイトも買い物も欲張れちゃいます！

市内は
自転車が便利！



松山市についての詳しい情報はこちら



<https://www.matsuyama-kurashi.com/student/>



大学院 教育学研究科

2024年から学部教育と教職大学院教育とを
連動させ、持続的に教員養成の質の向上を
図るプログラムがスタートしています！

教職大学院
はコテラ



心理発達臨床
専攻はコチラ



教育実践高度化専攻（教職大学院）

● リーダーシップ開発コース

学校の組織力向上と信頼構築に貢献できる管理職候補の育成を目的としています。学校管理職を目指す主任職経験者等の現職教員が対象です。



● 教育実践開発コース

授業力・学級経営力等の高度な実践の指導力を備えた若手人材及びミドルリーダーの養成を目的としています。教員免許状を有する学部新卒者や教職経験者が対象です。



● 教科領域コース

教科指導に関する高度な実践力を持ち、学校現場に出て即戦力となる教員の育成と、教員個々の実践的な教科指導力を、目標達成に向けて統合するために必要な組織力の向上に貢献できる資質・能力を備えた教科指導のミドルリーダーの育成を目指します。本コースは、言語社会教育系、自然科学系、芸術生活健康系の3つのプログラムで構成されています。



● 特別支援教育コース

特別支援学校から通常の学級まですべての学校現場で求められる特別支援教育の専門性を備えた高度の実践力を身につけます。各種障害に関する知識・技能、特別支援教育の観点からの学級経営・学校経営やインクルーシブ教育システムの構築の仕方、関係機関との連携の知識を身につけ、学校・地域における特別支援教育のリーダーを育成します。



心理発達臨床専攻

生涯発達・教育、教育・臨床心理学、精神保健の3領域についての高度な学び、豊富な実習、現場と連携した実践的研究を通して、年齢や障害の有無等に関わりなく安全に安心して暮らせる「共生社会」の実現に寄与できる、臨床の知の育成と体得を目指します。



大学院生からのメッセージ

message

教職大学院での学びを通して

私は、学部4年間の学びだけで学校現場に出ることに対して不安を感じ、改めて教員としての自分を見つめ直す必要があると思い、大学院へ進学しました。進学してからは、家庭科教育を中心に専門的に学び、週2日の実習を行いました。学部生時代とは異なり、長期間にわたって学校現場で実習ができることも大学院の魅力の一つです。また、大学院で学びながら、非常勤講師として勤務させていただき、教員として学校現場を経験することもできました。大学院で学んだことを実習校や勤務校での実践に生かし、そして実践で出た課題を大学院に持ち帰り、指導教員の先生と相談して、次の実践に生かすというサイクルで、実践力を高めるよう努めました。大学院で様々な経験をする中で自分について知り、どんな教員になりたいか考えることができました。



對尾 亜寿香 (R6年度修了)

教育学研究科
教育実践高度化専攻

子どもの可能性を引き出す 愛の大きな先生を目指しませんか？

愛媛大学 教育学部長

日野 克博

Hino Katsuhiko



愛媛大学は地域の人から愛大(あいだい)と呼ばれています。愛大とは、愛が大きいと書きます。このパンフレットの表紙にも「愛大で愛の大きな先生になろう」と描かれています。皆さんにとって、愛の大きな先生とはどのような先生をイメージしますか？

「愛情豊かで、アイデア豊富で、あいさつのできる」これもパンフレットの表紙に書かれています。一つ目の「愛情豊か」とは、どの子どもにも、やさしくしたい、大事にしたい、守りたいと思う愛おしい気持ちが溢れているということです。これは、教師の仕事に対する使命感や誇り、子どもに対する愛情や責任感を意味しています。二つ目の「アイデア豊富」とは、すべての子どもの可能性を引き出すために、学習指導、生徒指導、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応、ICTや情報・教育データの利活用など、これからの教育に求められる資質・能力をたくさんもっているということです。これは、専門職としての高度な知識や技能を意味しています。三つ目の「あいさつのできる」とは、対人間関係能力やコミュニケーション能力、豊かな人間性や社会性などを持ち合わせているということです。これは、総合的な人間力を意味しています。

これらは、激動する社会の変化においても、教師として求められる資質・能力の根幹をなすものです。「教育は人なり」と言われるように、我が国の将来を担う子どもたちの教育は教師にかかっていると言っても過言ではありません。子どもの可能性は無限大です。その可能性を引き出すのは教師です。教師とは魅力的な職業と言えるでしょう。

さて、愛媛大学教育学部は、学校教育教員養成課程として、教育発達実践コース(幼年教育サブコース、小学校教育サブコース、特別支援教育サブコース)と初等中等教科コース(言語社会教育サブコース、科学教育サブコース、生活健康・芸術教育サブコース)から成り立っています。附属校園(幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校)や科学教育研究センター、インクルーシブ教育センター、才能教育センターがあります。さらに、教職大学院に進学して、さらに高度な実践力を高めようとする道もあります。附属校園や地域の学校における多様な実習と理論を結びつけた充実したカリキュラムにより、豊かな人間性とすぐれた実践の指導力を兼ね備えた教員を養成しています。「現場で生きる力」「自ら学び続ける力」「グローバルに捉える力」の育成に向け、現代的教育課題に対応した科目や地域に密着した豊富な実習プログラム、主体的に学ぶことができる教育環境を整えています。そして、大切にしているのが、温かい雰囲気です。教職員、先輩方が学生一人ひとりに寄り添って、みなさんの教職への道を愛顔(えがお)でサポートしていきます。

愛媛大学教育学部で、愛の大きな先生を目指しませんか！

学部のアドミッション・ポリシー (AP: 入学者受入の方針) (抜粋)

<求める入学者像>

1. 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実践能力を有している。

(知識・理解)

①高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(知識・理解、技能)

②教員養成カリキュラムを履修するのに必要な、教科にかかわる知識や、体育、音楽、美術などの実技能力を有している。

(思考・判断・表現)

2. 物事を多面的かつ論理的に思考・判断することができ、自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

(興味・関心・意欲)

3. 子どもの育ちや教育にかかわる諸問題に深い関心をもち、教師として社会に主体的に貢献する意欲を明確に有している。

(態度)

4. 積極的に多様な他者と協働し、対話を通して主体的に相互の理解に努めようとする態度を有している。

学部のディプロマ・ポリシー (DP: 卒業認定・学位授与の方針) (抜粋)

<教育理念と教育目的>

学校教育は、社会の発展を牽引する人材を育成するための中心的な機能です。教育学部は、その学校教育を支える優れた教員を輩出することにより社会に貢献することを使命としています。

教育学部学校教育教員養成課程は、教育発達実践コース(幼年教育サブコース、小学校教育サブコース、特別支援教育サブコース)、初等中等教科コース(言語社会教育サブコース、科学教育サブコース、生活健康・芸術教育サブコース)からなり、実践的なカリキュラムと、相互に尊重し啓発しあう学びを保障することで、確かな教育実践力と豊かな人間性とを兼ね備えた学校教員を養成します。

<学習の到達目標>

(知識・理解)

1. 教育と教職に関する確かな知識と得意とする分野の専門的知識を、適切な指導法と関連づけて修得している。

(技能)

2. 教育活動に取り組むための十分な技能(ICT活用指導力を含む)を身につけている。

(思考・判断・表現)

3. 教育現場で生じているさまざまな現代的諸課題について、専門的な知見をもとに、その対応策を理論に基づいて総合的に考え、その過程や結果を適切に表現することができる。

(興味・関心・意欲、態度)

4. 教師としての使命感や責任感をもち、教育的愛情をもって幼児・児童・生徒に接することができるとともに、自己の課題を明確にして理論と実践とを結びつけて主体的に学び続けることができ、自主的に社会に貢献しようとする。

附属学校園

愛媛大学教育学部には4つの附属学校園があります。教育学部のある城北キャンパスから徒歩約20分の距離にあり、大学教員と附属学校園の教員とが協力して最先端の研究と実践を行っています。学生は、教育実習以外にも附属学校園で行われる研究授業や研究大会に参加することができます。また、附属小学校で開催されている土曜学習では、大学教員とともに学生が小学生の指導にあたっています。



愛媛大学教育学部附属幼稚園



愛媛大学教育学部附属小学校



愛媛大学教育学部附属中学校



愛媛大学教育学部附属特別支援学校

センター紹介

科学教育研究センター (Center for Research in Science Education)

令和2年に附属科学教育研究センターを設置しました。本センターでは、幼年期から大人まで幅広く科学教育に関する学びを研究しています。AI(人工知能)などの発展により到来しつつあるSociety5.0(超スマート社会)を切り拓く科学人材育成に貢献しながら、学生にも人材育成のノウハウを習得してもらうことを狙っています。愛媛から、四国、日本、世界に羽ばたく子どもたちを協働して育てていきませんか？

才能教育センター (Centre for Gifted Education and Talent Development)

才能のある児童生徒は、年齢や地域を問わず、私たちの周りにいます。一方で、才能を持つが故に通常の学校での教育や社会生活に不適合を感じる子供、才能と困難を併せ持つ子供もいます。環境によって、優れた才能を開花させる機会を奪われている子供たちも少なくありません。愛媛大学は、才能教育に関して信頼性の高い情報を発信し、才能のある児童生徒への教育支援を開拓し、子供一人一人の「強み」を育み、多様性の中で輝く個性が協調し合える社会の実現に寄与するため、令和7年4月に日本で初めて、才能教育センターを設置しました。

インクルーシブ教育センター (Center for Inclusive Education)

本センターは、障害があっても学び続けることが喜びにつながる学校・共生社会の実現に資する研究・実践を行っています。重度重複障害がある人の生涯学習支援「訪問カレッジ」の実施、支援機器(Assistive Technology)やバリアフリーな教材(音声教材UNLOCK、遠隔学習支援システム:志)の開発・提供等の成果を全国・全世界に発信しています。



 EHIME UNIVERSITY

国立大学法人 愛媛大学 教育学部

〒790-8577 松山市文京町3番

Tel. 089-927-9377



HP



Instagram

<https://www.ed.ehime-u.ac.jp>

2025年5月